

令和5年度 第2回 学校関係者評価委員会議事録【こども環境科・介護環境科】

日時 令和6年2月21日(水) 16:00~17:15

場所 学校法人 ほっかいどう学院 くしろせんもん学校 3階 第7講義室

出席委員 北構 和代 (釧路市私立保育園連合会 副会長、昭和どんぐりの家保育園 園長)
戸田 竜也 (北海道教育大学釧路校 教育学部 准教授)
高橋 健一 (北海道介護福祉士会釧路支部 支部長、
道東勤医協 老人保健施設ケアコートひまわり介護長)
住尾 盛 (釧路市PTA連合会 顧問、昭和中央2丁目町内会 会長)

欠席委員 山本 綾子 (釧路聖母幼稚園 園長、釧路市私立幼稚園連合会理事・会計)
小野 信一 (日本福祉教育・ボランティア学習学会)
高橋 功成 (社会福祉法人釧路愛育協会 常務理事、養護老人ホーム長生園 園長、
特別養護老人ホーム武佐の里 園長、釧路地区老人福祉施設協議会 副会長)

出席職員 杉村 典史 (くしろせんもん学校 校長)
武藤 篤訓 (くしろせんもん学校 副校長)
氏原 陽子 (くしろせんもん学校 こども環境科 学科長)
赤神 正倫 (くしろせんもん学校 こども環境科 教員)
伊東 利恵 (くしろせんもん学校 介護環境科 教員)
長谷 由香 (くしろせんもん学校 介護環境科 教員)
若生 みゆき (くしろせんもん学校 事務主任)

配付資料 ○レジュメ (委員名簿)
○令和5年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録
○令和5年度 学校自己評価の結果
○令和5年度 学校関係者評価表

1. 開会 (司会：氏原)
2. 開会にあたって
 - (1) 委員の委嘱および挨拶 (杉村)
 - (2) 司会者の決定 (戸田委員選出)
3. 次第 (司会：戸田委員)
 - (1) 令和5年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録の確認
 - (2) 令和5年度の学校自己評価結果について
 - ①報告 (学校から)
 - ②報告に対する質疑応答
 - ③委員の皆様による学校関係者評価についての意見交換

北構委員から質問

体育館を借りた時に老朽化が大きいと感じた。財源がどうなれば改修等できるのか。

学校側回答 (校長)

学生数の増加以外にないと思う。

高橋健一委員から意見

地方自治体等との連携も必要になってくるのかもしれない。魅力を感じてもらうために、地方自治体・釧根・市全体の課題として考えないといけない。協力は惜しまないので、連携ができれば良い。

学校側回答（校長）

地域になくてはならない学校だと思う。そうありたいと思っているのでアピール考えて行きたい。

住尾委員から意見・質問

評価項目は何を土台に作成しているのか。他校など比較対象の情報があると良い。

「将来は保育園の先生になりたい」という夢は、成長するにつれて減っていく。良くないニュースなどで選択肢として外れていくことがあるのかもしれない。業界として打ち出せる魅力があると良い。

学校側回答（校長）

評価項目は、職業実践専門課程の要項に示されている項目。委員の方たちの声をしっかり受け止めることができていると思う。

戸田委員から意見

学生たちの自治的な活動、評価したい。実習前の両学年の交流（情報交換）は貴重な時間だったと思う。これからも継続してもらいたい。

北構委員から質問

学校自己評価に対する職員の意識はどのようなものなのか。学校に対する評価なのか自身に対する評価なのかで変わってくると思う。どういった視点で評価しているかが記載されているとわかりやすいと思う。

インターンシップで来園した生徒等に、市内の保育士養成校の紹介をしている。入学につながると良い。学校祭を見て、保護者支援という部分でも保育園等と繋がることのできたら良い。

学校側回答（校長）

自身が当事者として学校全体を見て評価している。

高橋健一委員から質問

目安箱の具体的な説明を求める。

学校側回答（校長）

学生会で使用したい教室の修繕や、自動販売機の移動、エレベータ使用に関わる見直しなどを行った。

住尾委員から意見

地域貢献について、清掃活動や学生総会に参加した際の様子から、意欲的な学生が多いと感じた。

地域に開かれた行事等の時に、昭和地区に案内したい。月末に各町内会の回覧で周知できるので早めにお知らせ頂きたい。

戸田委員から質問

理解困難な科目があるという学生の声（目安箱）への対応は？

学校側回答（校長）

対応を検討中。

4. 閉会（司会：氏原）

（1）挨拶（校長）

以上
（記録：若生）